

# 京丹波

議会だより

第47号

[平成 28 年 2 月 17 日]

発行 京都府京丹波町議会

## 12月定例会

2P 補正予算、条例の制定・改正など

4P ここが聞きたい 一般質問に11人

15P 閉会中の委員会報告

15P 追跡調査 あれからどないなっとるんや~?

16P 人 (ひと) 村山 魁政くん  
(蒲生野中学校1年生)

林業大学校で学んだ知識で森林を守る





の奨学金などを免除できる規定を設けるもの。

#### 「全員賛成」

賛成討論 山崎 裕一（議員）

現行関連税法や国税当局の判断から鑑みて、何歩かの前進とともに充実を要望し賛成。

〔賛成12 反対3〕

#### 反対討論 山田 均（議員）

軽自動車税、課税事務の共同化は、自治体の自治権の重要な柱である課税権の縮小につながる問題であり反対。

#### 丸山橋橋梁補修工事の契約変更

番号法の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

〔賛成12 反対3〕

反対討論 坂本美智代（議員）

自己管理が難しい高齢者も多く、詐欺などの被害が出るなか、国自体の体制が不十分なまま進めるべきでない。

#### 京都地方税機構規約の変更

京都地方税機構が処理する事務に、新たに軽自動車税申告書などのデータ作成及びこれに関連する事務を追加するもの。

〔賛成12 反対3〕

#### 反対討論 村山 良夫（議員）

現場状況や年末年始の供用開始は理解できるが、提案日に関係工事が終了していることは議会軽視であり反対。

賛成討論 梅原 好範（議員）

本工事は必要不可欠な工種の追加であり、高い緊急性を要する。

速やかな報告と適切な対応を強く求め賛成。

賛成討論 松村 篤郎（議員）

工事期間中、住民に通行止めで不便をかけている。工期内完成を望み、事務手続には十分な留意を要望し賛成。

〔賛成10 反対5〕

問 業契約変更は、わかつた時点で速やかに議会に提案するべきだが、この時期になつたのは。

〔課長 長寿命化修繕計画に沿つて追加工事を行うもので、橋梁を良好な状態に維持する最善の策であり賛成。〕

#### 人 事（敬称略）

教育長 松本 和久（蒲生）

公平委員会委員 新任

梅垣 正明（猪鼻）

固定資産評価審査 固定資産評価審査

提出者 篠塚信太郎議員

森田幸子議員

野間 雅彦（坂原）

再任

例を遵守した事務処理及びチエック体制を確立することなどの附帯決議が提案され、反対多数で否決された。

〔賛成7 反対8〕

反対討論 松村 篤郎（議員）

議案第81号は質疑で理事者から事務不手際のお詫びと、今後の決意を述べられた。改めての附帯決議に反対。

〔賛成7 反対8〕

賛成討論 山田 均（議員）

決議案は、「法律厳守、議会に提案する」ことを議会として表明することであり、全会一致で賛成されるべき内容。

#### 各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみの表示です。  
ほかの議案については、全会一致で賛成しました。

#### 平成27年12月定例会

審議結果	議案名など	議員名													
		坂本	東	森	篠塚	山	山	原	山	村	岩	北	梅	鈴	松
		美	まさ	田	信	田	内	下	崎	山	尾	原	木	利	村
可	教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	丸山橋橋梁補修工事請負契約の変更	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否	丸山橋橋梁補修工事請負契約の変更に関する附帯決議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×
可	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	国民健康保険税条例の一部改正	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	介護保険条例の一部改正	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	京都地方税機構規約の変更	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決には加わらない。○は賛成、×は反対

一般  
質問

# “ここが聞きたい”

## 「駅再生プロジェクト」 を活性化の追い風に



梅原 好範 議員

### 町長 広域的な視点で町を挙げて推進する



完成したJR和知駅トイレ

JR和知駅は、長年にわたり地域の玄関口として大切に守り続けられており、駅舎内での切符販売や喫茶室の運営、さらに駅前広場を活用し各種イベントを開催するなど、地域住民による積極的な取り組みが継続して実施されている。

このようななかで、駅前周辺施設を利用されるみなさまや同駅周

辺を核とした地域づくりにご尽力いただき、なさまの切実な願いが叶い、駅舎に隣接するトイレの大規模な改修の運営、さらには駅前広場を活用し各種イベントを開催するなど、地域住民による積極的な取り組みが継続して実施されている。

このようなかで、駅前周辺施設を利用されるみなさまや同駅周

は利用者の方に「12月中にはきれいで気持ちよく使ってもらえる新しいトイレが完成しますよ」と声かけをされ、大変喜ばれている。

府より「駅再生プロジェクト」が同駅を対

象に提案されたことを受け、関係者のみなさまは日頃続いている活動の追い風になるものとして、大きな期待を寄せられている。

本事業については、地域のみにとどまるところなく、町全域に影響を及ぼす事業であるとの認識から、町を挙げて取り組む必要性があるが、町長はどうのよう

に進めていくのか。

町長 府と連携した本

事業の推進に向けては、和知駅の活性化や利用促進だけでなく、全町的に広域的な視点を持つことが重要であり、府や関係協議会とも連携した取り組みを進め

て取り組む必要性がある。住民の安心・安全感創出を目指し取り組むまちづくりは、どのように進められるのか。

町長 森の京都木質資源活用エリアとして、市場・大倉地区における地域熱供給システムの実施設計を行っている。具体的にはチップボイラーやによる熱供給を、特養長老苑とわちエンジエルに行うものであり、この取り組みをモデルとして確立後、民間の理解を得ながら地域の特徴に合ったエネルギー活用の展開を図つて行く。

安心・安全感創出に向け進めるまちづくり

問 東日本大震災を契機として全国的に沸き起つた電力不安に対し、本町が住民の安心・安全感創出に向け指し

示すべき方向性として、森の京都構想にもとづく「木質バイオマスエネルギー活用計画」の推進が挙げられる。本事業が広く住民に理解され地域に浸透していくためには、モデル地区の整備とともにその目的と効果をしっかりと情報発信していく必要がある。

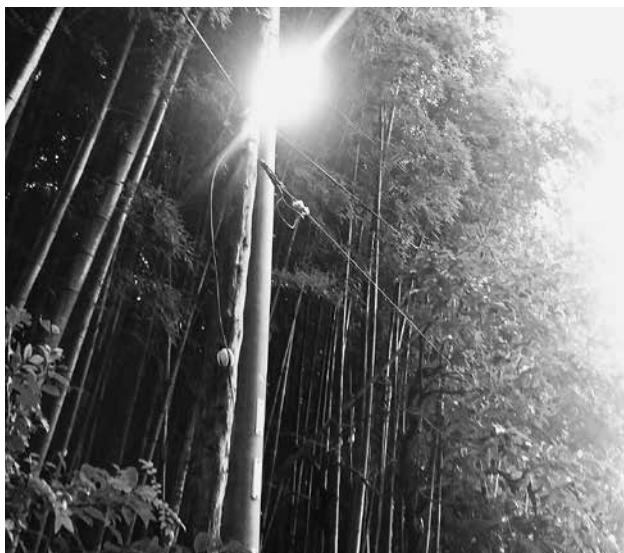
町長 府と連携した本事業の推進に向けては、和知駅の活性化や利用促進だけでなく、全町的に広域的な視点を持つことが重要であり、府や関係協議会とも連携した取り組みを進め



山崎 裕二 議員

# 学校給食費就学援助の 現物支給への変更を

教育長 来年度から実施できるよう準備を進めていく



#### 省電力・長寿命のLED街灯(蒲生地内)

地域の希望を把握しつつ、就業・定住促進と組み合わせながら空き家管理や耕作放棄地再生などを活動内容とする協力隊の募集を

**問** ふるさと納税特典としてのゴルフ場利用券は町の振興、ゴルフ場利用税交付金増加に寄与する。特典追加を。  
町長 考えていない。

**問** 臨時財政対策債の起債抑制を。

**問** コンビニ収納の状況と、夜間納付窓口の今後は。

問 経常経費充当一般財源の削減に向けた計画は。

町長 今後の財政状況逼迫を見据え、これまで以上の削減努力を継けていく。

## 経常収支比率の 綿密な分析を

**問** 給食などの支給をもつて就学援助を行う見方と、のどぎみ。

## 街灯設置補助金の 機能的な運用を

的・継続的な整備をお願いしたい。

## 経常収支比率の 綿密な分析を



# 公共事業の工事残土を農地に有効利用を



松村 篤郎 議員

**町長** 公募要項の見直しも検討し、有効利用を図る



利活用が期待される工事残土（富田地内）

- 問** 町内で発生した工事残土は、どのように処理されているのか。
- 町長** 縦貫道工事の残土はどのくらいあり、管理と利活用予定はどうか。
- 問** 工事請負費の残土はどのくらいあり、処理経費は。
- 町長** 公共工事で発生した土砂は工事間の流用を図り、コスト削減をしている。
- 問** 未整備圃場の地盤整備に土を必要とする場合、町所有土砂の採用先まで運搬などの経費、土質不良の処分土砂は指定地までの運搬と処分経費を請負費の中に計上している。
- 問** 上下水道事業のあり方
- 町長** 周辺市町村に比べ、本町の料金は料金改定後においても高額である。定住者確保のために見直す考えはない。
- 問** 水道施設の機能維持について、将来を見通しての心配はないか。
- 町長** 施設の品質管理、安全性は日常の定期点検で確認している。
- 問** 条件の緩和、もしくは条件付きの町道認定基準要綱に改定する考えは。
- 町長** 確かに判断が難しい現実もあるが、改定すれば收拾がつかなくなる。条件を満たしていないと認定は難しいが、認定外道路整備事業補助金の活用で負担軽減となる。



# 実質公債費比率が「府下ワースト3」その見解は

村山 良夫 議員

**町長 比率の増減がまちづくりのすべてでない**

問 人件費が約3億円と大幅な差異であるがこの要因は。  
 町長 C A T V事業の体制などの予測が困難であったことによる。

問 物件費も約3億円と大幅な差異であるがこの要因は。

町長 合併後の町組織体制など、消費税率の引き上げなどが要因である。

町長 最終年度の経常収支比率は94%程度、実質公債費比率は18%程度ではないかと予測している。

町長 現在でも経常収支比率は100%を超えており、自治体もある。起債について70%程

問 経常的支出の差異は  
 町長 本計画で、財政の健全化を示す実質公債費比率及び経常収支比率の改善は可能か。

町長 これら比率も大事であるが、町民が疲弊しない財政運営を行うことがトップの責任である。

また、変更後の計画はあくまで10年間の計画である。

町長 今後、合併の特例措置による交付税を含めた地方交付税の減少は必至である。

計画最終年度の財政比率の予測と本計画で、町長の公約実現は可能か。

問 本計画で、財政の健全化を示す実質公債費比率及び経常収支比率の改善は可能か。

町長 合併後の投資計画など予測できない状況で策定されたものであり、差異があるのはやむを得ない。

町長 これら比率も大事であるが、町民が疲弊しない財政運営を行うことがトップの責任である。

また、変更後の計画はあくまで10年間の計画である。

町長 今後、合併の特例措置による交付税を含めた地方交付税の減少は必至である。

計画最終年度の財政比率の予測と本計画で、町長の公約実現は可能か。

問 本計画で、財政の健全化を示す実質公債費比率及び経常収支比率の改善は可能か。

町長 これら比率も大事であるが、町民が疲弊しない財政運営を行うことがトップの責任である。

また、変更後の計画はあくまで10年間の計画である。

町長 今後、合併の特例措置による交付税を含めた地方交付税の減少は必至である。

計画最終年度の財政比率の予測と本計画で、町長の公約実現は可能か。

問 本計画で、財政の健全化を示す実質公債費比率及び経常収支比率の改善は可能か。

町長 これら比率も大事であるが、町民が疲弊しない財政運営を行うことがトップの責任である。

また、変更後の計画はあくまで10年間の計画である。

町長 今後、合併の特例措置による交付税を含めた地方交付税の減少は必至である。

計画最終年度の財政比率の予測と本計画で、町長の公約実現は可能か。

問 合併協議会で十分な時間を費やし慎重な審議のもと「新町まちづくり計画」が策定されて10年が過ぎた。

26年度決算と計画との差異の要因は。

変更後の財政計画

度が交付税措置を受けられ、仮に地方債残高が150億円あつても、町は45億円を将来にわって負担すればよい。

18%台になると、起債（借入）を発行する場合、実質公債費比率が資金は倍程度になる。

度が交付税措置を受けられ、仮に地方債残高が150億円あつても、町は45億円を将来にわって負担すればよい。

18%台になると、起債（借入）を発行する場合、実質公債費比率が資金は倍程度になる。

成比に縮減するよう見直せば、6億円程度の資金が捻出でき投資的資金は倍程度になる。

実質公債費比率が資金は倍程度になる。

合、府知事の許可が必要となるなど財政運営に支障をきたすことになる。

町長の公約実現のために、本計画の再吟味を行うことを求める。

## 22市町村で財政改善

府内14年度 公共事業を抑制

京都府は、府内25市町村（京都市を除く）の2014年度決算に基づく財政健全化判断の指標を公表した。借金の削減と返済や公共事業の抑制により、財政規律に対する借金返済額の割合を示す実質公債費比率は、22市町村が前年度より改善した。

過去3年平均で算出した実質公債費比率は、これまで同様、「中期健花」として示された。この基準（25%）に準じる市町村はなかつた。宮津市が最も高い15・1%で、ともに14・4%の和束町、京丹波町が続いた。

財政規律に対し、第三セクターなどを含めた総合的な政策や公共事業増加に伴い、道路や学校の修繕を含めた公共事業が増え、地方債が膨らんだためという。市町村別では、宮津市16

財政状況を報じた新聞記事  
 (平成27年11月10日 京都新聞朝刊)

# 第3四半期経過後の 予算・事業の進捗状況は



原田 寿賀美 議員

**町長** 道路関係では21件中・完了1件、発注済・準備中18件、繰越2件である

**町長** **農林水産業費は。** 中山間地域等直接受支払事業では、72集落と1個別協定書の提出があり、交付金の支払い準備中である。有害鳥獣対策はシカ1335頭、イノシシ327頭、サル6頭、小動物55頭。森林管理道開設事業では塩谷長谷線延長560メートル工事の準備をしている。林道災害復旧事業は6力所施工中で年度内完成をめざしている。

**町長** **木費及び災害復旧費は。** 災害復旧事業補助金など10件が完了した。道路橋梁費は11件が完了。農地・農業施設災害復旧事業は9件が完了。暗渠排水工事は2件完了。森林管理

27年度第3四半期時点における総務費の予算・事業の執行状況は。地域資源活用推進事業では、木質バイオマスエネルギーの活用。森林（もり）の文化創造事業では、ぬく森のイスや公共施設木質化工事などを進めている。

**町長** **水道費は。** 簡易水道和知地区の整備事業では工事契約率80%、進捗率53%である。

**町長** **商工費は。** まるごと観光新たな魅力づくりプロジェクト事業では、情報発信基地の整備、まるごと観光フードツーリズム推進プロジェクト事業では、瑞穂マスターーズ農園の整備を進め

**町長** **少子化に対する適切な教育行政を** で完了が1件、発注済みが10件、準備中が8件、繰り越しが2件である。住宅改修補助金交付事業では、申請件数79件で交付決定額は530万円である。

**町長** **事故繰越の一般会計土木費1件は。** 小中一貫校の導入は、学校関係者・保護者・地域住民との間ににおいて継続して調査研究していく。

**町長** **幼保一元化対策は。** 幼保連携型認定こども園として31年度を目指している。



森林管理道塩谷長谷線開設工事(坂原地内)

道開設工事は5工区・6工区が完了した。

に努めている。

**少子化に対する適切な教育行政を**



鈴木 利明 議員

# 今や新庁舎建設の 決断の時では

町長 来年度から具体的な検討を進める



### 老朽化が著しい現庁舎

**町長** 来年度から具体的な検討を進めていく建設には合併特例債を活用したい。

道の駅「京丹波味夢の里」のオープンなど大型事業は順次完結し、新庁舎建設の具体検討に入る条件は整った。建築後56年が経つており、新庁舎建設を決断する時では。

にわたる。庁内に担当部署を設置し、建設委員会をスタートさせるなど5年後の新庁舎完成を目指し、具体的な検討に着手すべきではあるが、町長 来年度から具体的な検討に向け、担当部署の設置とその推進体制を整えていく。

施行された。町長と教育委員との協議の場となる「総合教育会議」を設置することとなつてゐるが。

**教育長** 少人数のメリ  
ツトを最大限生かし、  
デメリツトを克服する  
取り組みを行つてゐる  
**問** 統合は地域のみな  
さんの選択に委ねるの  
が最良では。  
**教育長** 学校関係者や  
保護者、地域との共通  
理解を図りながら考え  
ていくことが重要であ  
る。

**ふるさと納税の現状は**  
**ふるさと納税の現状は**

**町長** 27年11月末現在

ある2年度に於ける本町から他自治体への寄附金額は、18万1千円となつてゐる。

町経済が循環する  
なかで、町民の多くが  
潤う体制への転換が必

**町長** 要では、地元特産品の活用が、生産者の所得向

上や意欲醸成につながつていると考える。



# 旧須知小学校の利活用の考えは



森田 幸子 議員

**町長** 現状は町が使用することが望ましい



適切な管理が求められる旧須知小学校

他県では、公営住宅の家賃滞納により立ち退き命令を受け、母親が娘を窒息死させる事件が発生した。過去にその家族には生活保護窓口への相談が促されていましたという。

十分な支援はできないと考えるが、本町では気になる方への声かけなどの取り組みを行う

**問** 遊具の老朽化で大変危険である。遊具とプールの管理は。  
**次長** しっかりと点検し、対応する。

**問** 耐震調査の実施は。  
**町長** 実施していない。

**町長** 校舎は、学童保育と書庫物品の保管場所として町が使用。講堂とグラウンドは運動施設として貸し出しを行っている。

**問** 旧須知小学校の現在の利用状況は。

**問** 利用者の安全対策

**町長** 現状は認識している。しっかりと管理していく。

**次長** 安全については、今後もしっかりと対応する。

**問** 利活用の考えは。

**町長** 現状は町が使用することが望ましい。

**町長** 教室を文化的な遺産として利用する考えは。

**問** 屋根が陥没し、雨漏りがして大変な状況である。今後の考えは。

**町長** 今年度から、支援の手がない人に寄り添い、包括的な支援を届ける、生活困窮者自立支援制度が開始された。本制度の周知・広報の取り組みは。

**町長** 塩田谷釜土線と塩田谷仲線の改修を。

**町長** 釜土線は来年度以降に修繕する。仲線については周囲に整備された道路もあり、改修する予定はない。

**町長** 悲しい事件が起きていくよう、万全を期していく。

**問** 他の県では、公営住宅の家賃滞納により立ち退き命令を受け、母親が娘を窒息死させた事件が発生した。過去にその家族には生活保護窓口への相談が促されていましたといふ。

相談を待つだけでは考えるのはできないと考えるが、本町では十分な支援はできないと考えるが、本町では気になる方への声かけなどの取り組みを行う

**問** 国保京丹波町病院への送迎用マイクロバスを導入する考えは。

**町長** 考えはない。福祉の場合は、有償送迎がある。町営バスを利用いただきたい。

困窮者に寄り添う  
支援体制を

町道改修と  
防犯カメラ設置を





篠塚 信太郎 議員

# 指定管理者ルーフゲート(株) から再委託している業務は

町長 サンダイコー(株)に運営業務全体を委託している



道の駅「京丹波 味夢の里」

問 指定管理者ルーフ  
ゲート(株)から、サンダ  
イコー(株)に再委託して  
いる業務は何か。

町長 サンダイコー(株)  
は、運営業務全体の委  
託をルーフゲート(株)か  
ら受けて いる。

問 再委託先管理の強  
化とモニタリングを実  
施すべきでは。

町長 委託先に対し、  
調査の実施や指定管理  
と同様に管理する必要  
がある。

**道の駅「京丹波味夢の里」総売上金額、販売代行手数料は**

**問** 7月12日から11月末までの総売上金額は。

**町長** 総売上金額は8億2千万円である。

**問** 売上額が当初予測より大幅に増額となっているが、施設使用料の見直し協議のスケジュールは。

**課長** 定期的な見直し協議は、交通量の実績

及び事業者の財務書類をもとに、次年度の5月中旬に実施する予定である。

**問** 販売代行手数料は、売上の15%、冷蔵品は20%であるが、売上が当初予測より大幅に伸びており引き下げを。  
**町長** 販売手数料は、管理会社と出荷者協議会で決めていると思うので、私が答弁する立場にはない。

**問** 農産物・加工品の売り場面積は、町内出荷者に優先的に場所、面積を割り当てるべきでは。  
**町長** そういうことは当然のことである。

**問** 特産物販売施設の商品が度々紛失していると聞くが、紛失理由の追究と商品の管理及び防犯体制は。  
**町長** 防犯カメラも設置し、バーコードの貼り間違いについて自衛体制をつくる協議がさ

**町長** 7月8日時点では、施設敷地の不等沈下は続いているのか。

平均26ミリであり、その後、不等沈下は確認していない。

**問** 何センチ以上になれば修復工事が必要か

**課長** 不等沈下の差が3センチを超えると問題があり、継続的に観測していく。



# 危険なスクールバス停留所の 早期移転を



坂本 美智代 議員

**町長** 地元と協議し待機場を確保する



#### 危険なバス停留所(ト豊田地内)

上豊田保育所下のスクールバスのバス停留所は、児童の通学時に通勤時間帯と重なり通行量が多く、危険性を指摘してきた。事故が起きてからでは町の安全対策が問われ、責任は重大である。早急な対応と対策を。

問 上豊田保育所下の  
スクールバスのバス停

場として整備する方向でまとまった。その間

して、子育て支援の充実が必要である。

らぬサービスを受ける  
ことができるのか。

**課長** 予算は保険給付ではなく地域支援事業の予算に計上するが、

現行相当のサービスと  
して、訪問介護、通所  
介護サービスを受けて

いただける。

原発再稼働の安全性は

問  
11月26日に開催さ

れた高浜発電所に係る説明会では、「新規制

説明会では「新規基準」とそれに伴う

「安全性」が強調され

る説明であつたかの如きに感じたが。

**町長** 町民のみなさん

が、安全性に対する理解を深めることが開催

の目的と考えている。

問 国や関西電力(株)の  
主張を広報するだけで

なく、住民の不安に應

えていくためにも、自

すべきと考えるが。

**町長** 地域協議会で取

に絶えず夢をみる  
きたい。



# 第三セクターの経営状況などの資料公表を



山田 均 議員

**町長 可能な限りの資料を提示し、十分審議された**



経営状況などの資料公表が待たれる（丹波マーケス）

問 総務省の第三セクター等の経営健全化推進の指針では、「財務書類、将来負担額など」の報告・公表、経営諸指標（経営収支比率、流動比率、自己資本比率、有利子負債比率など）、財政的リスク、現在の経営状況、将来の見通しなど、わかりやすい説明、理解を得ることが必要」としている。そのため、経営状況などを公表する

ことや、第三セクターなどに指導することが有効であるとしている。  
本指針に基づき、直ちに取り組むべきでは。町長可能な限りの資料を提示し、本会議で多くの質問をいただき、十分審議いただいたという認識である。

認証制度を導入して  
町の独自性を

問 TPPの大筋合意は、国会決議の違反で

あり、中山間地域は大きな影響を受ける。

町内で生産される堆肥を活用し、完熟堆肥

を活用した安心・安全な農産物の生産を農業振興の柱にした町の独自の特徴を打ち出すことが大事になっている。認証制度を導入して町としての独自性を押し出すべきでは。

町長自分の作物に自信と誇りを持って、いくらでも打ち出し方ができる。

問 小面積で京丹波ブランドを栽培する農家のへの支援は。

町長 農業技術者会議などで検討していくとい。

に具体化したい。

町の最重要課題で  
対策室の設置を

問 地域を担う新規就農者対策の具体策は。

町長 新規就農対策の条件整備は、国・府の支援策と合わせて取り組んでいくことが重要である。

また、住宅対策で綾部市の先進事例を参考

問 有害鳥獣対策は、町の最重要課題としており、全体を総合的に統括できる対策室を設けるべきでは。

町長 農林振興課内に担当者がいる体制が望ましいと考える。

問 有害駆除の駆除対象になっているイノシシの子どもが、獣友会の自主的判断で報奨金の対象外にされているが、事業の趣旨に反するものでは。

町長 今後は、報奨金の対象とするよう指導した。

問 有害駆除事業は全てを獣友会に委託するのではなく、任務を分担して実施すべきでは。

課長 有害鳥獣の対策を円滑に進めるため、獣友会との連携が重要である。

# 閉会中の委員会報告

## 産業建設 常任委員会

定方法について現地踏査を行った。

◎丸山橋橋梁補修工事現場 同日、丸山橋橋梁補修工事の現地踏査を実施した。

### 第22回 追跡調査

### 第43号掲載の質疑から カーブパンくわん

議会での議論がその後どうなっているのか、町民のみなさんの疑問に答える企画です。

## あれから どないなっとるんや~?

こうなった!



医療費助成を18歳まで拡充すべきでは。

町長

子育て環境の充実は必要であり、実施に向け準備を進める。

15歳までを対象としていた診療に係る医療費助成について、27年9月以降の診療分から満18歳に引き上げられ、子育て世代のみなさまから歓迎されている。



新たに医療費助成の対象となった高校生

ある。  
当日に曾根と大簾の  
2カ所で測定箇所や測

定値以下であった。  
騒音に関する測定は、  
国土交通省において8  
月と10月の2回実施済  
みであった。測定値は  
いずれも昼夜ともに基  
準値以下であったとの  
報告を受けたところで

本件について、9月  
定例会の審査のなかで、  
行政側と議会側と歩調  
を合わせて対応をとる  
ことを確認した。

京都縦貫自動車道の  
全線開通に伴い、沿線  
住民から騒音に対する  
陳情書が議会と担当課  
に提出されていた。

京都縦貫自動車道の  
全線開通に伴い、沿線  
住民から騒音に対する  
陳情書が議会と担当課  
に提出されていた。

当日の測定結果の数値  
は基準値以下であった  
が、沿線住民の日常の  
暮らしに不安や影響が  
依然としてあることか

11月5日に開催し、  
現地踏査を実施した。

担当課の所有する簡  
易測定器により騒音測  
定を実施したが、結果  
は基準値以下であった。

国交省の測定や踏査  
は基準値以下であった  
が、沿線住民の日常の  
暮らしに不安や影響が  
依然としてあることか

担当課の所有する簡  
易測定器により騒音測  
定を実施したが、結果  
は基準値以下であった。

事前に担当課より工  
事施工中において、床  
版のコンクリートの打  
ち替え工程が追加とな  
り、請負契約の変更が  
生じていることが報告  
された。工事の進捗状  
況と合わせ、変更工程  
について現地を確認し



丸山橋の工事現場踏査（広瀬地内）



# 高齢化社会は幸せな社会だと思います



今回は昨年11月に読売新聞全国作文コンクールにおいて京都府優秀賞を受賞された、蒲生野中学校1年生の村山魁政くんに話を聞きました。



表彰される村山くん(読売新聞京都総局)

経つにつれて、また書いても良いかな、と思いついています(笑)。

—少子高齢化というとても難しいテーマに興味をもたれた理由は

大人たちが、京都縦貫自動車道がつながることや若い人口が減っていくことなどを、真剣な顔で話しているのを聞いていて、いったい何のことだろ?と調べてみたくなりました。

—役場や介護施設に出向いて、精力的に取材されていますね

—今、興味があるコースは

—TOTO。難しいけどおじいちゃんとねばあちゃんが農業をやっているので、困るのかなと思っています。

—趣味や、将来なりたい職業はありますか

—仏像を見るのが好きです。弥勒菩薩の滑らかなラインに魅かれます(笑)。将来は工業デザイナーになれたらいいな。便利なモノを作つて、みんなが喜んだり驚いたりする顔が見たいです。

—受賞された感想は

—つらい作業だった分だけ、すごく嬉しかったです。作文の作成と体育祭の練習時間が重なって、しんどくて、終わった後はもう一度やりたくないと思いました。だけど、日が

りが長く生きていける社会になつたところが、それ自体は幸せなこじなのではと思いました。

—やはり普段の勉強も社会や国語が得意ですか

—TOTO、数学が好きです。文章題が解けたり樂しい。社会は暗記しなければならないところが苦手です(笑)。でも、歴史やコースなどには興味があります。

3月定例会

2月29日(月)  
午前9時から

議会の傍聴に  
おいでください

次回の議会日程は次のとおりです。

## 編集後記

京丹波町議会は2年ごとに議会構成の変更を慣例としております。これに伴い、7名の者が新しく広報特別委員会委員として、議会だよりの編集にあたることになりました。「わかりやすく、丁寧」な紙面づくりで、町民のみなさんと町議会とのパイプ役となるよう努めてまいります。

本年は、日本国憲法公布70年という節目の年になります。この間わが国は、一時期アメリカ軍の進駐という苦難の時を経て、今や世界に冠たる経済国家・民主国家に成長しました。

その背景には、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を基調とする日本国憲法が凛として存在することを再認識する年であります。

(鈴木)